観光特集！ “しまじかん”を楽しく過ごすためのお得な情報!!

広報誌６月号では「奥尻島の観光」について特集します。
みなさん、昨年、奥尻島にどれぐらいの方が訪れたかご存知ですか？
平成26年度の観光客入込数や平成27年度に取組む奥尻島観光の概要についてお知らせします。

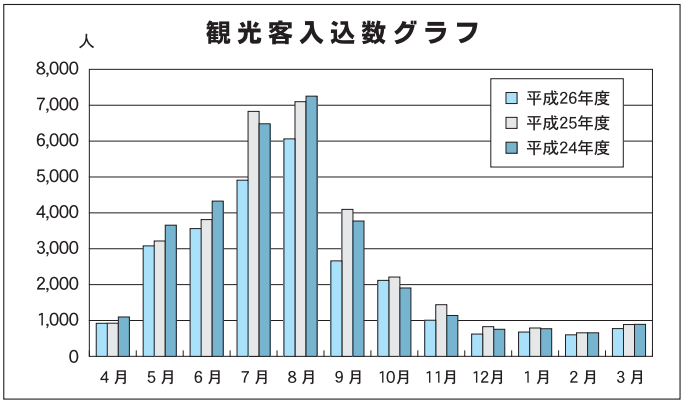
◇◆◇ 平成26年度の観光客入込数 ◇◆◇

項目＼月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
平成26年度 飛行機	189	231	326	395	395	227	347	260	206	241	228	251	3,296
平成25年度 飛行機	174	183	297	388	517	249	340	310	254	222	181	230	3,345
前年度との比較	15	48	29	7	△ 122	△ 22	7	△ 50	△ 48	19	47	21	△ 49
平成26年度 フェリー	735	2,817	3,198	4,451	5,585	2,414	1,765	747	424	444	376	530	23,486
平成25年度 フェリー	750	3,002	3,474	6,360	6,485	3,804	1,850	1,132	592	566	481	665	29,161
前年度との比較	△ 15	△ 185	△ 276	△1,909	△ 900	△1,390	△ 85	△ 385	△ 168	△ 122	△ 105	△ 135	△5,675
平成26年度 入込数	924	3,048	3,524	4,846	5,980	2,641	2,112	1,007	630	685	604	781	26,782
平成25年度 入込数	924	3,185	3,771	6,748	7,002	4,053	2,190	1,442	846	788	662	895	32,506
平成24年度 入込数	1,096	3,620	4,286	6,412	7,159	3,739	1,898	1,136	758	780	661	895	32,440
前年度との比較	0	△ 137	△ 247	△1,902	△1,022	△1,412	△ 78	△ 435	△ 216	△ 103	△ 58	△ 114	△5,724
前年比率(%)	100.0	95.7	93.5	71.8	85.4	65.2	96.4	69.8	74.5	86.9	91.2	87.3	82.4

平成26年度に奥尻島を訪れた観光客の数は、昨年より5,724人少ない26,782人となり、ここ10年間で最も高い減少率となりました。

奥尻島の団体客（ツアー）は主に道外で、個人客は道央圏を中心に来島されているなか、滞在型観光を目指した体験型観光が重要視されており、さらには島の人々が奥尻島の本来の魅力を最大限に活用して訪れた観光客一人一人に満足の行く“おもてなし”をしていくことがリピーター獲得に繋がります。

今後は新たな取組や資源を掘り起こし、体験観光の推進、また、来年３月の北海道新幹線開業を見据えた、広域連携の強化・継続がより重要となっています。



このような状況も踏まえ今月号では『奥尻島観光』を特集し、町民の方も『知って得する観光情報』や企画・イベントなどについてご紹介いたします。

★★★ 平成27年度の“しまじかん”を過ごすための観光情報をご紹介します ★★★

H27年度の取り組み

①防災推進プロジェクト～教育旅行の誘致～

津波防災について学ぶための事業で、体験型の避難・救助訓練を実施しています。

青苗漁港人工地盤や避難路、防災行政無線などを活用し、参加した中学、高校の生徒たちが訓練を通じ、防災意識の向上や防災・減災の知識や技術の習得を図るもので、より実践的なプログラムの実施を計画しています。

また、訓練時には防災行政無線のサイレンが鳴ったり、ケガ人として町民の参加協力をお願いする場合もございますのでご理解とご協力をお願いします。

▲住民を救助し避難する研修生

▲津波語りべ隊による講演

②奥尻島津波語りべ隊

北海道南西沖地震からの復興・防災対策を「語る・見る・学ぶ」体験を通じて多くの人々に伝える為に「奥尻島津波語りべ隊」が結成されました。

この語りべ隊は、行政・民間・観光協会の13名で結成され、防災教育と連携しながら島内外で奥尻島の教訓を語り継いでいます。

▲避難所での生活体験

★★★ 観光マル得キャンペーン実施 ★★★

◆個人でご来島の観光客の皆様には…

「奥尻島乗用車歓迎キャンペーン」　期間　平成27年６月１日～10月31日（せたな便は10月15日まで）

・観光で「江差－奥尻－せたな」間のフェリー航路を活用し、車をご利用される方２名以上で、奥尻町の宿泊施設に宿泊された場合、乗用車（６ｍ未満）の復路分の航送運賃が無料になります。

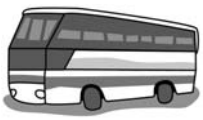
●詳しいことについては下記までお問い合わせください。
奥尻町役場地域政策課商工観光係　☎01397－２－2351

◆団体でご来島の観光客の皆様には…

「奥尻島観光歓迎キャンペーン」　期間　平成27年５月１日～10月31日

・観光で「江差－奥尻－せたな」間のフェリー航路を活用し、奥尻町の宿泊施設（15名以上(運転手、添乗員含む)）に宿泊された場合、バス車両（６ｍ以上）の復路分の航送運賃が無料になります。

●詳しいことについては下記までお問い合わせください。
奥尻町役場地域政策課商工観光係　☎01397－２－2351



◆奥尻島定期観光バス運行事業

「定期観光バス」　期間　平成27年７月１日～８月31日（ご予約は６月１日から）

・地元ガイドにより、島の観光スポットをご案内します。
バスセンター発　９：00コース（大人2,700円・子供1,500円）せたな便に接続です。
15：30コース（大人3,000円・子供1,700円）宿泊先まで送ります。
ご予約やコースの詳細については役場商工観光係または㈲奥尻観光☎３－2811までお問い合わせ下さい。

◆奥尻島観光協会運営事業

奥尻島観光協会（会長制野征男）では、専任スタッフを雇用し観光客受入れ体制の充実を図っており、人気キャラクターうにまるくんの歓送迎、観光案内所サービス、フットパスガイド・あわび狩り体験・パークゴルフ大会の開催等、観光振興プロジェクトの事業展開を積極的に推進していきます。
ホームページでも、身近な情報・話題が掲載されています。
奥尻島観光協会ホームページＵＲＬ　http://unimaru.com/

★★★ 島の歴史・施設 ★★★

◆奥尻島津波館

北海道南西沖地震の津波被害と教訓を後世に伝える施設。
また、青苗遺跡の墳墓から出土された貴重な勾玉を展示しています。

期　　間：４月15日～11月15日（無休）
開館時間：９：00～17：00
料　　金：大人500円、子供170円

▲フットパス「Ｄコース」の北追岬から見た夕日

★★★ 島　あ　そ　び ★★★

■あわび狩り体験

青苗漁港では、島で唯一「あわび養殖」が行われています。奥尻町では島育ちのあわびの掴み取りが体験できます。

料　金：3,000円
特　典：あわび２個付（自分で獲る）
時　間：30～40分

※あわびは、追加料金でお持ち帰りすることも可能です。

■奥尻島フットパス

奥尻島内には４コース『フットパス』コースの他、復興の森散策路があり全てのコースでさまざまな特色があるります。

自然・歴史・暮らし・芸術と幅広い世代の方々に楽しんで頂ける“島あそび”です。

Ａ：空港・大寺屋敷コース【６㎞／10,260歩／３時間】
離島最北の水田や丘から見下ろす海の景色は絶景です。
Ｂ：青苗岬めぐりコース【3.5㎞／5,800歩／２時間】
震災後の新しい青苗漁港を中心とした街並みが楽しめます。
Ｃ：奥尻の森と街コース【５㎞／8,000歩／２時間30分】
なべつる岩周辺や林道、奥尻中心街などが楽しめます。
Ｄ：芸術と温泉の癒しコース【2.5㎞／4,150歩／１時間30分】
水平線に沈む夕日や奥尻ブルーの海など魅力が満載です。

※現在、奥尻島フットパス「Ａコース空港・大寺屋敷コース」の一部において土砂崩落が発生したため、通行するお客様の十分な安全が確保できないことから平成25年4月以降、4350歩～5220歩の区間について利用禁止としています。
ご不便をおかけいたしますがご理解とご協力をお願い申し上げます。

食材はお好みで！

■『島ＢＢＱセット』のレンタル

島民の誰もが経験のある野外でやるバーベキュー。
仲間や家族が集まり島の食材、海の幸バーベキュー、そんな奥尻島ならではのバーベキューを手軽に観光客に体験して頂きたく焼き台セットの貸し出しをはじめました。
※食材セットの手配も可能。料金１日：1,500円。
内容：（焼き台/網/鉄板/トング/火ハサミ/炭３kg）

■『ハンモック』のレンタル

昨年から貸出しを開始しています。
まさしく“のんびり島”を満喫するための必須アイテムです。
奥尻島の約８割を占める森林、空気の澄んだ山で自然に触れながら時を忘れ、自分だけのゆっくりとした贅沢な時間を体験してみませんか？
１日1,000円（前日まで要予約）
※数に限りがありますのでご予約はお早目に。

ハンモックで
のんびり時間を楽しもう！

■『勾玉造りキット』販売中！

観光協会では奥尻島で発掘された丁字頭勾玉にあやかり、勾玉の手作りキットを販売しております。
１個500円で観光案内所又は観光協会にて販売しております。

作り手のセンス次第!?

奥尻島では、豊富な水資源から
古くから稲作が営まれ日本の
離島では奥尻島が最北端です！

■奥尻島・離島北限のブナ林とお米を守れ！プロジェクト

奥尻島は、面積の約８割が森林で大半がブナの森に覆われ、ブナが原生している離島の北限として知られています。
また、ブナ林が育む森林からは栄養豊かな森の恵（水）が、川を伝い海へと注がれ、豊かな漁業資源を育むとともに、その豊富な水資源を活かした稲作が明治20年より営まれ、現在も品質の高いお米の生産が行われています。
観光協会では、地元で人気の奥尻産米を観光客の方へも提供したいとの想いから、奥尻産米のお土産品を販売し、現在では各土産店で購入が可能となっています。
★奥尻産ゆめぴりか　300ｇ　600円（税別）
★奥尻産ふっくりんこ300ｇ　500円（税別）
また、奥尻島のお米作りを応援するためにフェイスブックページを開設し、奥尻島のお米作りやお土産品開発のプロセス等を随時更新しています。
http://www.facebook.com/okushiri.kome

新しい島ブランドの
『おくしり米』!!

★★★ 何と言っても奥尻の魅力は“しまの食”!! ★★★

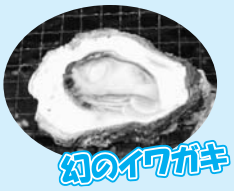
奥尻ワイン

奥尻の地酒

■島食の開発

奥尻島の食材は、
あ（鮑、アスパラガス）
い（イカ、イワガキ）
う（ウニ）
え（エゾバカ貝）
お（奥尻和牛、奥尻米、奥尻ワイン、奥尻の水、奥尻の地酒）
で表現することができます。
名物料理としては、元祖三平汁・ほっけの半熟・奥尻ちゃんこ・なべつるカレーなどご当地グルメも充実しています。
町民の皆さんも島を訪れた方達に島の食をすすめてみませんか？

焼きアワビ


幻のイワガキ

なべつる岩となべつるカレー

焼きアスパラ

焼きイカ

おくしり和牛

リトーレ パークゴルフ場

平成22年９月にオープンした島唯一のパークゴルフ場です。昨年は延べ2,800名の方がパークゴルフを楽しみ、プレー後には神威脇温泉で清々しい汗を流すのも楽しみの一つとなっていて、徐々に競技人口も増加中です。

場　　所：神威脇地区（北追岬公園）
施設概要：ノンノコース　９ホール　417m
　　レイラコース　９ホール　431m
利用期間：５月～11月（予定）
利用時間：９時～17時まで（最終受付け16時まで）
料　　金：大人：500円、高校生：200円
　　小中学生：100円、シーズン券：10,000円
　　貸クラブ：300円

◆お問い合わせ先
役場地域政策課 商工観光係　☎２－２３５１

島クルージング体験

奥尻港を出発して南方向へ。鍋釣岩の説明や昔話を聞き、さらに南下しうにまるモニュメントまで遊覧。間近で見る裏鍋釣岩が見どころです。

※天候により中止の場合あり
　料金 3,000円／１名　前日まで要予約

◆お問い合わせ先
奥尻島観光協会　☎２－３４５６

主催/奥尻島観光協会　後援/奥尻町

■第6回 奥尻島観光フォトコンテスト開催中!!

～ 今年５月より応募を受け付けています ～

奥尻島観光協会では、今年で６回目の奥尻島観光フォトコンテストを開催中です。

奥尻島の魅力ある写真を島民や観光で島を訪れたみなさんで撮影し応募しましょう。

◆応募テーマ　「best shotうにまる」
◆応 募 資 格　プロ・アマ・性別・国籍・年齢は不問
◆応 募 期 間　平成27年５月１日から12月25日まで
◆応　募　先　奥尻島観光協会事務局
◆賞　　最優秀賞、優秀賞、入賞、ユニーク賞ほか
◆特　　典　賞状・トロフィー、謝賞（豪華特産品）
◆発　　表　平成28年２月上旬
　（受賞者への通知とＨＰ等で発表）

スマホ・PCからのWEB応募も観光協会ホームページ（下記URL）から可能です。
http://unimaru.com/?p=19578

また、観光フォトコンテストのフェイスブックページも開設しております。

このフェイスブックページではご応募いただいた写真をご紹介させて頂きます。
http://www.facebook.com/photo.okushiri

◆お問い合わせ先
奥尻島観光協会 ☎２－３４５６

■平成27年度　奥尻の“しま祭”（三大祭）の日程

祭の名称	日　　程	行　事　内　容　（予　定）
さいの河原祭	６月22日㈪～23日㈫	子ども相撲大会（22日）、ソフトボール大会（23日）、灯籠流しなど
室　津　祭	７月18日㈯～19日㈰	海の幸味三昧、クイズあわびでドン！、活イカ釣り、ボート大会など
なべつる祭	８月29日㈯	奥尻しりふり音頭、綱引き大会、人間カーリング大会、北海道歌旅座公演など

観光に関するお問い合わせ先は … 役場地域政策課商工観光係 ☎2-2351 または 奥尻島観光協会 ☎2-3456